

# 「いちじく」出荷本番！ 今年の出来も最高！！

JA北部館では「いちじく」の出荷が最盛期を迎えています。7月21日は、北新地区で「いちじく」栽培をされている緒方政文さんが、1200kg（1パック300g入り）の出荷を行いました。

緒方さんは「いちじくは温度管理と水管理に細心の注意が必要です。1日で熟すため気が抜けません」と話されます。栽培にもこだわり、加温ハウス35aと無加温ハウス20aに、あんきよほすい暗渠排水を施行し、早朝4時からの収穫で、高品質化を目指しています。

同JA選果場の瀧本職員は「天候も回復し順調な出荷となり忙しくなりそうです。糖度も15度以上に仕上がっており今年も最高です」と自信を見せます。同選果場では新鮮ないちじくを消費地に届けるため、翌日早朝に届く出荷体制を整えています。出荷は、8月下旬まで続きます。



丁寧に収穫を行う緒方さん

# オクラ 夏本番 健康維持に効果

夏野菜の代表、オクラの出荷が本格化しました。8月上旬のピーク時には、鏡野菜集荷所と総合青果物センターから、併せて日量約1600kgが出荷されます。

八代産は「採れ立てで、鮮度が良く軟らかく、選果・選別が徹底されており高品質」と市場で高い評価を受けています。

オクラの栽培は、15年程前から鏡地区で本格化しました。現在105軒の農家が5.5haで栽培しています。出荷は11月上旬まで続き10tの出荷を予定しています。

オクラは、βカロテン・カリウム・カルシウム・食物繊維が豊富で健康維持や整腸作用と便秘に効果的と言われています。

お問い合わせは、鏡野菜集荷所（TEL5217570）または総合青果物センター（TEL3917271）まで



「八代産のオクラ美味しいですよ」と鏡野菜部会女性部のお二人

# 「電気さく」による事故に 注意下さい！

去る7月19日に静岡県西伊豆町において、川遊び中のご家族が動物除けの電気さくで感電し、7名が死傷するという痛ましい事故が発生しました。

山間地では、シカやイノシシ避けに「電気さく」を設置してある圃場がありますので、**ご注意ください**。

『電気さく』の安全基準については、法律に準じ自主的に安全基準を設け「電気さく」の安全使用」を呼び掛けています。

日本電気さく協議会

検索

つきましては、**電気さくの使用**にあたっては**安全な設置及び管理**が行われますようにお願い致します。

電気さく施設に関する相談・お問い合わせは、電気さくメーカー又は、お近くの地方自治体にお問い合わせ下さい。